

## 目標達成計画

作成日: 令和7年7月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	新人職員、中途採用職員、技能実習生それぞれに介護に基礎知識や技術にばらつきがある。	根拠に基づいた介護の基礎知識や技術を習得する。	内部研修の他に基礎知識をオンライン研修で学ぶ時間を業務時間にもうけて知識の習得、技術の向上を目指し、統一した介護を提供できるようにする。	12ヶ月
2	11	新人職員や技能実習生は現状の業務把握で満足していることが多く、他職員の意見が反映されやすい。	より意見の出しやすい風通しの良い職場環境を目指す。	日常業務の相談や求められる介護の質の向上を話し合う。会議では全員が意見を出しやすい進行を行う。出された意見は利用者主体の介護、施設運営、業務効率など根拠をもって反映する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。